

ヘルシーユース かごしま No.31

SNS等の被害から青少年を守りましょう

フィルタリング
ってなに？

家庭でできる
ことは？

子どものネットトラブル
あなたのご存じですか？



燃ゆる感動かごしま国体マスコット「ぐりぶーファミリー」



燃ゆる感動
かごしま国体マスコット
ぐりぶーファミリー
「ぐりぶー」

～ スマホの利用にあたっては ～

- Point1 **フィルタリング**を利用しましょう
- Point2 **家庭のルール**を作りましょう

ふるさと 郷土に学び・育む青少年運動

- 毎月第3土曜日は **青少年育成の日**【地域ぐるみで青少年育成】
- 毎月第3日曜日は **家庭の日**【家族のふれあいの促進】
- 毎月19日は **育児の日**【家庭・地域・職場で子育て応援】



青少年を取り巻く SNS に関する現状

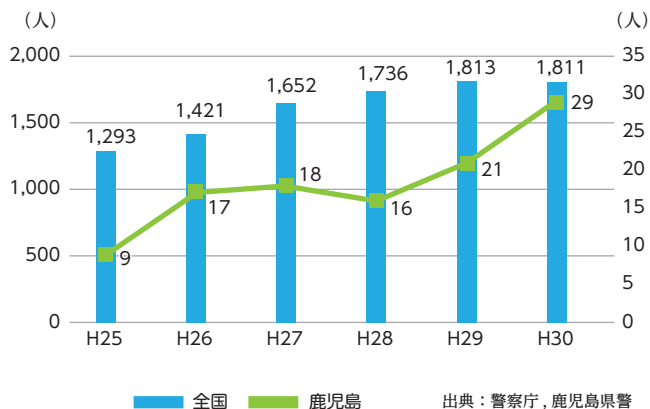


1. SNSで犯罪にあった児童生徒の状況

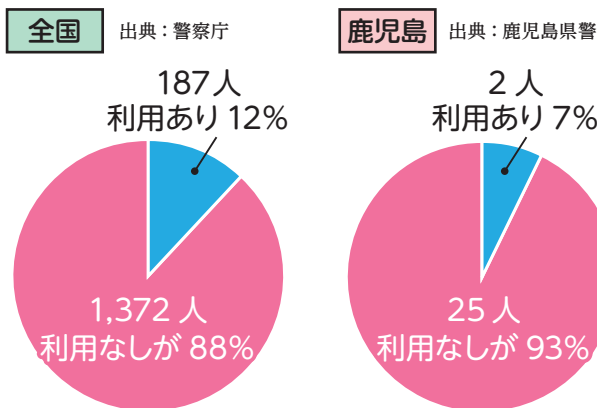
※児童生徒・・・18歳未満の者

- ※参照
- 全国でSNSで被害にあった児童生徒は高止まり（H30年1,811人）しており、本県においても増加傾向にあります。（H30年29人）
 - 警察庁によると、被害児童生徒の約9割がフィルタリングを利用していませんでした。

SNSで被害にあった児童生徒数



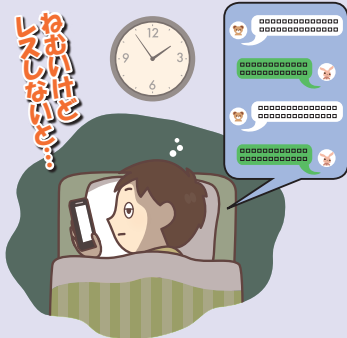
SNSに起因する被害児童生徒のフィルタリング利用状況 (H30)



2. インターネットトラブルの事例

スマートフォンの使いすぎで、生活リズムが乱れたままに

スマートフォンでできることは、子どもにとって魅力的。でもスマートフォンが気になるあまり、日常生活に支障が出てしまうことも少なくありません。



保護者に内緒で課金、物を売買!?

ゲームで高額な課金、オンラインショッピングサイトでの詐欺被害など、お金に係わるトラブルも起きています。

人気フリマアプリでも、保護者の物を勝手に売る、買い手に個人情報悪用される等の問題が生じています。



SNSやネットで知り合った人による性犯罪被害

ネットで知り合った人を簡単に信用し、実際に会う約束をして、取り返しのつかない事件や犯罪に巻き込まれてしまった子どももいます。



SNSなどへの投稿内容から個人が特定

ツイッターに投稿した写真の背景を手がかりに本人が知らないうちに居場所など個人情報を特定され、嫌がらせやつきまといに巻き込まれるケースがあります。



Point1 フィルタリングを利用しましょう。



スマホは「買う前」「使い始め」が重要

- 子どもにスマートフォン等を利用させるときは、フィルタリングを必ず設定しましょう。
- フィルタリングは、有害なウェブサイトや利用させたくないアプリをブロックしてくれます。
- フィルタリングを利用すると「なぜ、このサイトやアプリを使ってはいけないのか」を子どもたちが自ら考えることでリテラシー（判断能力）が身につきます。

保護者の役割

保護者が、子どもにスマホ等を利用させる場合は、携帯電話の契約時（新規契約・機種変更・名義変更等）に、法律（青少年インターネット環境整備法）や条例（鹿児島県青少年保護育成条例）により、以下のことが定められています。

法律

- ✓ 18歳未満が使用者であることを申し出ること
- ✓ 携帯ショップ等にフィルタリングソフトが使えるようにしてもらうこと（フィルタリング有効化措置）

フィルタリングについて
ご説明します！



条例

- ✓ フィルタリングの利用等により、自分の子どもが有害情報を閲覧・視聴することがないように努めること
- ✓ 契約時に、原則としてフィルタリングサービスを申込みこと

*フィルタリングサービスやフィルタリング有効化措置を希望しない場合は、正当な理由を記載した申出書を事業者に提出しなければなりません。



フィルタリング
あなたを危機から
守る盾

Check!



～ポイント～

保護者の機器を子どもに貸す場合や、契約の切れた端末を子どもが使用する場合もフィルタリングを利用しましょう。保護者が使用する際は、簡単にオン・オフできます。

Point2 家庭のルールを作しましょう。



犯罪やトラブルから子どもを守るために、フィルタリングの利用とともに、日頃から家庭でのコミュニケーションをとり、子どもにインターネットの危険性を教えることや、一緒に家庭のルールを作ることが大切です。

わが家のスマホルール(例)

- ①利用時間は、午後9時まで。
- ② SNS では、他人の悪口など、人の嫌がることを書き込まない。
- ③個人情報を書き込まない。
- ④自分の写真をアップしない。
(自分や相手の裸は絶対に撮影しない。)
- ⑤知らない人のメールに返信しない。
- ⑥トラブルがあったらすぐに親に相談する。
- ⑦ルールを破ったら10日間スマホ禁止。



Check!

～ポイント①～

子どもの成長や生活リズム等の変化に合わせてルールを見直しましょう。

～ポイント②～

子どもがスマホに依存してしまうのは、不満や孤独からかもしれません。ルールも大事ですが、子どもの心に寄り添うことがもっと大切です。

豆知識



1

フィルタリングのカスタマイズ機能

使用者の必要に応じて設定を変更することです。「高校生プラス」などの機能を利用すれば、有害情報等の利用を制限しつつ、LINE等のSNSの使用時間等を保護者が設定できます。

2

ペアレンタルコントロール

保護者が子どもによる機器の使用状況を把握する機能です。スマートフォンのほか、タブレットやゲーム機の利用状況を把握したり、安全管理(プレイ時間の制限や課金の管理等)を行えます。

3

LINE(ライン)の初期設定

LINEはインストール後の初期設定が重要です。初期設定の「友だち自動追加」「友だちへの追加を許可」はチェックさせないようにしましょう。自動的に電話帳に登録されている他人とつながってしまいます。

スマホデビュー
我が子を守る
初期設定

相談窓口

- サイバー犯罪・ネットいじめ被害で困った時
NPO法人ネットポリス鹿児島 mail:meyasubako@npk.from.tv
※ライン相談も行っています。ID検索「meyasubako」
- 学級でいじめにあったなど子どもの悩み等
ヤングテレホン(鹿児島県警) TEL:099-252-7867
- 性暴力(性にかかわるあらゆる暴力行為)の被害に関すること
性暴力被害者サポートネットワークかごしま(FLOWER)
TEL:099-239-8787
※自撮り被害、SNSで知り合った人による性被害等



ほく、フィルとん!

フィルタリングで子どもを守ろう!

県防犯協会・県警察本部少年課
キャラクター